まちの話題を紹介します

ウェブでの情報発信に向けて

コミュニティチャレンジ事業として、明峰コミュニティ

推進協議会が開催し、40人が参加。同協議会会長の横谷弘 務さんは「コミュニティ活動の基盤となる情報発信力を強化 し、担い手の育成につなげたい」などと話しました。



正和会、正心会、盛幸会、友朋会の4つの社会福祉法人 と協定を締結。市では初めて民間事業者の施設と福祉避難所 の指定に伴う協定を交わしました。今後、指定を行うことで、 福祉避難所は合計 13 施設となります。



これは、かつてアユやウナギが生育していた猪名川で、 再び当時のような環境を取り戻したいという思いから行われ ているもの。10学程度の稚魚約5,000匹を、多田小学校3年 生の児童が放流しました。



市職員や消防職員、市消防団員、猪名川河川事務所職員 など総勢約80人が参加。増水による河川の越水を防ぐため、 土のう約500袋を作成し積んでいく「改良積み土のう工法」 が行われました。



今回の訓練は、声楽コンサートの最中に県南部を震源と する震度5強の地震が発生したという想定。来場した観客や 出演者ら約150人はシェイクアウト訓練の後、スタッフら の誘導に従い外へ避難しました。



6 小学校でプール開き 8 今田東小学校 5年年の児童約 100 人 が初込ぎ

この日の天候は晴れで、今年初のプールに子どもたちは 大はしゃぎ。けのびや水中歩行などで水に慣れた後、今年度 の5年生の目標でもある、クロールで25行以上泳げるよう になるために練習しました。

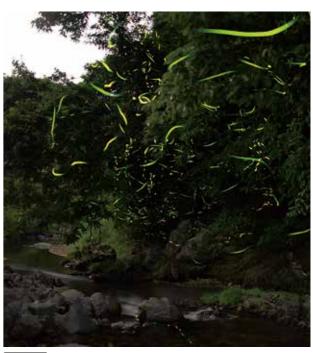


時代にタイムスリップ

ヒガシタニズム実行委員会が主催で、今回で5回目とな ります。当日は約1,900人が来場しました。グルメや特産物 などが並ぶ「サトヤマルシェ」では、市内のほか近隣市町の 洋食屋やカフェなどが自慢のメニューを用意したほか、工芸 品なども販売。また、ピアノの祖先といわれる「ハンマーダ ルシマー」の演奏や、開催地である東谷の歴史を伝える「東 谷歴史講談」などが催されました。



約500株のアジサイが美しい同寺。境内には、市民らが 訪れ、撮影などを楽しんでいました。今年は、例年通りの開 花で7月上旬ごろまで見ごろが続きます。アジサイが一番生 き生きとするのは早朝で、ベテランの写真家などは、午前5 ~6時ごろには写真撮影に勤しんでいるという。同寺で栽培 されるアジサイは主に「西洋あじさい」。「おたふく」や「隅 田の花火」なども栽培されています。



撮影地は市北部の国崎地区周辺。午後7時半過ぎになる と河原に生えたヨシなどに隠れていたホタルが舞い始め、9 時半ごろにかけて、200頭ほどが求愛のダンスを踊っていま した。ゲンジボタルは、比較的大きなホタルで、黄緑色に発 光する。発光は求愛のために行われるといわれ、市内では同 地区のほか、黒川や芋生地区などでも見ることができ、毎年 多くの人が訪れます。



子どもたちが田植え

川西北幼稚園の5歳児クラスの園児31人と、川西北小学 校の5年生49人が訪れ、泥にまみれながら田植え体験をし ました。収穫までの水入れ、草引き、稲刈り、脱穀といった 育成作業に子どもたちが関わり、9月中旬には約30%の米 が収穫できる見込み。収穫後は、同園で催される「おにぎり パーティー」や同小学校の自然学校で飯ごう炊さんの食材と なる予定です。